BUFFALO

35011818-02

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。テレビの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、当社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠ 危険	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う危険が差し迫って生じる可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

△ ⃠ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。（例：感電注意）
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く）

⚠ 危険

禁止

電池を取り扱うときは、次のことを守ってください。

・電極の（＋）と（－）を針金等の金属で接続しない。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしない。

・分解、改造しない。・火の中に入れたり、過熱したりしない。・釘を刺したり、かなづちでたたいたり、踏みつけたりしない。

以上のことを守らないと、液漏れ・発熱、発火、破裂し、やけど・けがをする危険があります。

禁止

電池は乳幼児の手の届くところに置かないでください。

電池を誤って飲み込むと、窒息や中毒を起こす危険があります。特に小さなお子様のいるご家庭では、手の届かないところで保管・使用するなど、ご注意ください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師の治療を受けてください。

⚠ 警告

禁止

電池を取り扱うときは、次のことを守ってください。

・分解・改造・修理・充電しない。

・使用した電池と未使用の電池、種類の異なる電池、異なるメーカーの電池を混在して使用しない。

・電極の（＋）と（－）を間違えて挿入しない。

・消耗しきった電池を入れたままにしない。

以上のことを守らないと、液漏れ・発熱、発火、破裂し、やけど・けがをすることがあります。

禁止

電池内部の液が漏れたときは、液に触れないでください。

やけどの恐れがあります。もし、液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。

禁止

電池を使用・交換するときは、指定の電池を使用してください。

指定以外の電池を使用すると、液漏れ・発熱・破裂し、やけど・けがをする恐れがあります。

強制

本製品をとりつけ、使用する際は、必ずテレビメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。

分解禁止

本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。

火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーをとりはずした場合、修理をお断りすることがあります。

禁止

AC100V（50/60 MHz）以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。

海外などで異なる電圧を使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

強制

電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。

差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

禁止

電源ケーブルを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。

・設置時に、電源ケーブルを壁やラック（棚）などの間にはさみ込んだりしないでください。

・重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。

・熱器具を近付けたり、加熱しないでください。

・電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。

・極端に折り曲げないでください。

・電源ケーブルを接続したまま、機器を移動しないでください。

万一、電源ケーブルが傷んだら、当社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

強制

電気製品の内部やケーブル、コネクター類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。

さわってけがをする恐れがあります。

強制

小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

禁止

濡れた手で本製品に触らないでください。

電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

水場での使用禁止

風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。

火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

電源プラグを抜く

煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。

そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。

当社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く

本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。

そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。

当社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

強制

電源ケーブル（またはACアダプター）、信号ケーブルは必ず本製品付属のものをお使いください。

本製品付属以外の電源ケーブル（内部接続用を含む）、ACアダプター、信号ケーブルをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。

⚠ 注意

強制

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身近の静電気を取り除いてください。

人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させる恐れがあります。

強制

テレビおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

禁止

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。

本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

強制

各接続コネクターのチリやほこり等は、取り除いてください。また、各接続コネクターには手を触れないでください。

故障の原因となります。

禁止

本製品の上に物を置かないでください。

傷がついたり、故障の原因となります。

禁止

次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やテレビに悪影響を及ぼすことがあります。

・強い磁界、静電気が発生するところ

・温度、湿度がテレビのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ

・ほこりの多いところ　→故障の原因となります。

・振動が発生するところ

→けが、故障、破損の原因となります。

・平らでないところ

→転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。

・直射日光が当たるところ

→故障や変形の原因となります。

・火気の周辺、または熱気のこもるところ

→故障や変形の原因となります。

・漏電、漏水の危険があるところ

→故障や感電の原因となります。

禁止

シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。

本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

禁止

本製品へのアクセス中は、本製品からUSBケーブルや電源ケーブルを抜いたりしないでください。

データが消失、破損する恐れがあります。

強制

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。

条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

本製品について

この装置は、クラスB情報技術装置です。

この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

受信障害について

ラジオやテレビジョン受信機（以下、テレビ）などの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、本機の電源をいったん切ってください。電源を切ることにより、ラジオやテレビなどが正常に回復するようでしたら、以後は次の方法を組み合わせて受信障害を防止してください。

・本機と、ラジオやテレビ双方の向きを変えてみる

・本機と、ラジオやテレビ双方の距離を離してみる

ハードディスクの破棄・譲渡・交換・修理時の注意

「削除」や「フォーマット」したハードディスク上のデータは、完全には消去されていません。お客様が、廃棄・譲渡・交換・修理等を行う際に、ハードディスク上の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、ハードディスクに記録された全データを、お客様の責任において消去することが非常に重要となります。詳しくは、http://buffalo.melcoinc.co.jp/support_s/hddata.html をご覧ください。

おもいでばこのデータを完全消去するには、おもいでばこの完全初期化機能 (※) を使用するか、専門業者に完全消去作業を依頼することをおすすめします。

※おもいでばこのホーム画面で [その他の機能]→[設定]→[フォーマット] をえらび、[はい (完全フォーマット)] を行うことで、おもいでばこ内蔵ハードディスクのデータを完全にフォーマットします。

「設定がうまくいかない」、「故障かな？」と思ったら

サポートセンターのご案内

本製品に関するお問合せはサポートセンターで受け付けています。

● お問合せの際は、まず、弊社サポートページをご確認ください。
お客様からお寄せいただいたお問合せを元にした、ピックアップ Q&A やよくある質問をご紹介しております。機種や症状別に参照することも可能です。ぜひご覧ください。

PC ハローバッファロー **86886.jp** (http://www 不要)　ハローバッファロー 86886.jp 検索
● **インターネット (E メール)：** ※お問合せフォームからご質問いただけます。

個人のお客様　PC ハローバッファロー **86886.jp/mail/** (http://www 不要)

法人のお客様　PC ハローバッファロー **86886.jp/hojin/** (http://www 不要)

● **電話：** お問合せの際には、あらかじめ下記の項目をご確認ください。よりスムーズに回答することが可能です。1, ご使用の弊社製品名　2, パソコンの型番　3,OS のバージョン　4, トラブルの内容をお知らせください。※2,3は製品がパソコン用の場合に限ります。

受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。
詳細は弊社ホームページ（86886.jp）をご覧ください。

個人のお客様窓口　**050−3163−1825**
9:30～19:00 (日曜日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く)

法人のお客様窓口　**050−3163−2000**
9:30～12:00　13:00～17:00 (土日祝日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く)

修理のご案内

万が一、製品が故障した場合は、下記のサイトより「インターネット修理予約システムで申込む」をご利用いただき、商品を弊社修理センターまでご送付ください。事前に修理を予約いただくことで、修理期間の短縮や修理状況の確認を行うことが可能です。

PC ハローバッファロー **86886.jp/shuri/** (http://www 不要)

携帯電話で修理品の送付先を確認することができます。
右のバーコードを携帯電話で読み取ってください。

ユーザー登録のご案内・添付品の販売 (備品販売窓口)

ユーザー登録　PC ハローバッファロー **86886.jp/user/** (http://www 不要)

ダウンロードの代行サービス (有料)　PC ハローバッファロー **86886.jp/bihin/** (http://www 不要)

AC アダプター、ケーブル、その他付属品
PC **http://www.buffalo-direct.com**　バッファローダイレクト 検索
コミュニティサイト

●お客様サポートホームページ上において、パソコンや周辺機器の疑問・質問を書き込み、知っている人が答えて解決するコミュニティサイト『ZQwoonetSAK2（サクサク)』をご用意させていただいております。ぜひご利用ください。

PC **http://www.zqwoo.jp/sak?foo=bar**　サクサク SAK2 検索

※We provide technical and customer support only to Japanese OS.
We provide technical and customer support only in Japanese language.
We provide technical and customer support only for use in Japan.

弊社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
・お問合せに関する連絡・製品向上の為のアンケート（サポートセンター）・添付品の販売業務（備品販売窓口）
・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上の為の返送後の動作状況確認（修理センター）

バックアップをおすすめします

どんなに大切な写真や動画でも、１つの場所に保存していた場合、ハードディスクの寿命や事故により消失する恐れがあります。万が一のときでも消えてしまわないよう、写真や動画は次のようにバックアップしてください。

バックアップには電源ボタンを押したときに行われるバックアップと、[今すぐバックアップ] で操作する方法があります。バックアップを行うには、バックアップ用のハードディスク（別売）が必要です。下の図を参照して、背面のバックアップ機器端子にハードディスクをさしこんでください。

※バックアップ先のハードディスクには、おもいでばこで削除した写真や動画が含まれることがあります。
※ファイル数や容量によってバックアップに時間がかかることがあります。

バックアップ用ハードディスクについて
・ハードディスクは背面のバックアップ機器端子にさしこんでください。前面のUSB端子にさしこんでもバックアップできません。
・2TBより大きなハードディスクや暗号化されたハードディスクは対応していません。
・FAT32形式のハードディスクをお使いください。
・バックアップする写真や動画の容量分の空き容量が必要です。
・動作確認を行った接続機器は、弊社ホームページ(buffalo.jp)で確認することができます。動作確認済み接続機器をお使いください。

■電源ボタンを押したときのバックアップ

リモコンまたは本体の電源ボタンを押すとバックアップを行ってから待機状態になります。

※「バックアップ中です」と表示されている間は絶対にハードディスクをとりはずさないでください。
※本製品のACアダプターは抜かないでください。抜くと電源ボタンを押したときのバックアップができなくなります。

■今すぐバックアップ

バックアップ用ハードディスクをつないでいるときは、ホーム画面に[バックアップ・復元]が表示されます。バックアップを行うときは、[バックアップ・復元]をえらび、リモコンの 決定 ボタンを押します。

以降は画面の指示にしたがって操作してください。

※今すぐバックアップの手順でバックアップしたときは、前面のとりこみボタンが青色に点滅します(本製品を操作することはできません)。青色点滅中は絶対にハードディスクをとりはずさないでください。水色に点灯したらバックアップは完了です。

■復元するときは

バックアップに使用したハードディスクをバックアップ機器端子にとりつけ、[写真・動画の復元]をえらび、リモコンの 決定 ボタンを押してください。

バックアップしたときの写真・動画に戻ります。バックアップ後におもいでばこへ追加・変更した写真・動画は消えますのでご注意ください。